



かんざき給食だより

神崎市学校給食共同調理場

2024. 11. 1

11月号 (No. 8)

日本では、食事の前に「いただきます」、食べ終わったら「ごちそうさま」のあいさつをする習慣があります。それぞれ、どのような意味があるのでしょうか。

いただきます

「いただく(頂く／戴く)」は、頭にのせるという意味があり、身分の高い人から物をもらう際、頭上に捧げて敬意を表した動作にちなむ言葉です。自然の恵み、生き物の命をもらうことへの感謝を表します。



ごちそうさまでした

「ちそう(馳走)」は、食事を用意するために走り回ることを意味しており、この食事が出来上がるまでに関わった人びとへの感謝の気持ちが込められています。



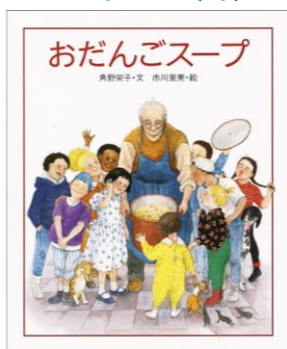
食べることは、生き物の命をいただき、命をつないでいくことです。また、食事が出来上がるまでに、料理を作る人をはじめ、農作物や家畜を育てる人、魚を取る人、食材を運ぶ人、販売する人など、たくさんの人が関わっています。感謝の気持ちを忘れずに、心を込めてあいさつし、食事を大切にいただきましょう。



読書の秋です！ 今年も“本とのコラボ給食”を実施します。

11月は、各学校の図書館で読書週間が企画されています。そこで、11月18日～22日の給食では、本に出てくる食べ物を使った料理や、本に出てくる料理に少しアレンジを加えた献立を提供します。楽しみにしててくださいね。また、今回紹介した本以外にも、食べ物が紹介されている本はたくさんあります。ぜひ、図書館に行って探してみてください。

11月18日(月)



11月21日(木)



11月19日(火)



11月22日(金)



11月20日(水)



どんな給食が
出てくるか
楽しみにしてい
てくださいね～。

